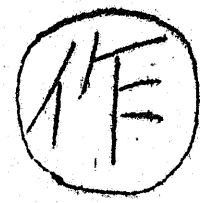


人

二二三 受信 三〇〇一〇〇 二四 〇九四五 電一一三二八 航作 本概 〇

吳 通 信 隊

三三二 航 空 隊



聯合艦隊口・東通・阪通

機密第二三一七一二番電

發 吳鎮長官

通報 大海參一部 防護總司令官 阪警長官 中部軍

吳鎮電令作第七號

一 吳鎮電令作第四號ニ依ル任務ヲ解ク

二三三二空司令ハ引續キ阪神方面基地ニアリテ作戰ニ關シ阪警長官ノ

指揮ヲ受ケタシ

（東通註 本電誤作成ノ爲遲延）

通一三八〇〇 呂一八ケ四 吳通 内田 小幡

20. 2. 25

緊急

二二三 受信二〇三二五 譯了二二五五 電一一二四七 航本 作 〇



機密第二三二八三二番電

20. 2. 24

三作戰參加兵力指宿基地準備完了但シ

一飛行機隊ハ第一次(軍逆探各六機)第二次(機數ハ追テ定ム)機見

島基地ニ進出

二富隊燃料割當量中本作戦ニ元當可能量〇。

通一二八〇七

天二Bケ六

B

吳通

漆原(島出)



二二四 受信〇〇八五五 譯了〇九四八 電一一三三一 作概〇

作戰特別緊急 三三根 P



- ③ 三南遣艦隊 F
- ③ 五基地航空部隊

機密第二三一九四五番電

陸軍鷲部隊報

二十二日一八〇〇ネグロス島西端「バテンロツタ」ノ西方三〇浬大型輸送船二五隻同中型一〇隻驅逐艦六隻進向方向一〇度。

通一三〇九九 呂一Bラ一八(一一一三四七五KC) 五FGBト 西野(新井)

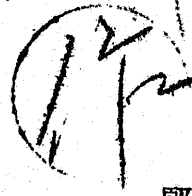
20. 2. 24

↑

二二三 受信二二三〇〇 譯了〇〇一〇 電一〇一三六 航作概〇
譯始二三一〇〇

緊急

第一機動基地航空部隊作戦命令着信艦所・佐 通 屋 空 基 地



第一機動基地航空部隊作戦命令着信艦所・佐 通

機密第二三二〇〇五番電

一 K F G B 信電合作第六〇號

一八〇一空アツサ特攻飛行艇ハ成ルベク速ニ鹿兒島ニ進出待機スベシ

一八〇一空水偵隊ハ鹿兒島基地在天草基地ト三〇二空ハ指宿基地ニ復

歸訓練ニ從事スベシ

三右以外各飛行隊ハ特令アル迄約五中隊程度ノ兵力ヲ小濱基地ニ復

歸訓練スベシ

通一二八七九 口一Bケ四(三八〇二・五) 鹿屋 小森(鈴三)

20. 2. 24

緊 急 二 二 四

受 信 始 〇 〇 二 一 〇 〇

譯 了 〇 三 〇 〇 〇 電 一 一 一 九 五 作 概



〇

二 六 根 戰 艦 概 報 着 信 艦 所 ・ 三 南 遣 艦 隊 各 口 〇

〇

二 六 根 〇

機 密 第 二 三 二 〇 〇 九 番 電

六 五 B 戰 艦 概 報 二 十 三 日

一 〇 八 五 〇 〇 〇 迄 P 一 四 〇 延 二 六 機 W シ レ 地 區 銃 爆 撃 〇 七 五 〇

B 一 四 〇 二 機 一 四 三 〇 ヌ ン ハ イ タ ー 二 一 六 〇 〇 ヌ ン ハ イ タ ー 一 〇

ウ 灣 地 區 偵 察 戰 果 被 害 ナ シ

三 ダ ル バ 碇 泊 一 四 〇 〇 一 大 型 二 小 型 二 日 二 八

三 三 〇 口 夕 イ 發 進 針 路 北 乃 至 西 大 型 四 〇 中 型 七 小 型 二 計 四 九 〇

通 一 二 九 八 〇 呂 二 B ラ 十 八 〇 〇 九 〇 三 〇 〇 二 一 一 通 安 彦 (松 井)

20. 2. 24

人

二二二四

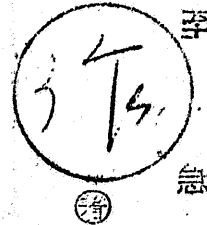
受信開始 〇七五〇八

譯了 〇九三六 電一 一三三三

參作

本稿

20. 2. 24



南東方面部隊戰鬪概報着信處所

機密 第二三二〇二七番

R方面部隊戰鬪概報第八五號

一二二三日 〇七三〇B 一二五 一四R 市内 〇九〇五B 一二五 三三三

ンボ B 及 トベラ 附近 擊目 〇五五 一四二〇F 四U 二機 乃至 四機 宛 計二

四機 一二五 九R 市内 周邊 哨戒 内 七機 擊

ニ 戰兵 ナシ

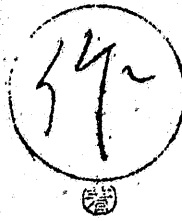
流 害 地 上 施 設 及 長 新 地 ニ 輕 微 ナ ル 損 傷 アリ。

通一三〇四四 呂一B 十八 () 四通

初金 () 卷

二二三 受信二二四七 二四 譯了〇〇二〇 第一一六九 作概
譯始二二一五

至急



父島根戦闘機報着信處所

父島根 作概

機密第二三二〇三四番電

戦闘機報（二月二十三日綜合）

一〇八〇八戦闘機一二機一〇二二戦艦連合一二機一三四二戦艦連合

二六機來襲何レモ約一時間ニ互リ飛行場銃撃

三戦果T8 F11 F6 F11 各一機撃墜 F6 F11 三機撃破

三被害重傷一

四最近敵機ハ被害ヲ恐レ高高度ニテ外島内侵入回數モ二回程度ノ

ミナリ現任迄ニ當地ニ於ケル捕虜五。

通二二八六五

呂一〇〇〇四（五一〇）（NO）父島 杉原（誠出）

20. 2. 24

人

二 二四 受信 一〇二五 譯了 一一四五 電 一一三九 航作 本機 ○

緊急

九〇一航空隊 (三亞航空基地)

九〇一航空隊

傍

南號作戰部隊・海南等

機密第二三二〇三六番電 二分ノ二

一、明日豫定

(イ) 船團ナシ

(ロ) ヒ九二零戦二「ナトラン」ニ轉派

二、經過

(イ) ヒ九〇水偵一零戦延六機 (一直二機) ○八三〇ヨリ一五三〇迄

天候不良ノ爲船團發見セズ

(ロ) 二十二日 艦攻一機 日吉丸護衛ノ爲一五四〇海口發一六〇〇頃ヨ

一三一三五 天一ルケ四一九一四五〇(高放 東野(小幡)行)

20. 2. 25

連絡杜絶未還本日艦攻一機捜索不
 三日實動機零戦一二機艦攻一機海口水偵一機一機破損。

人

停

二二三
二四三
受信二三八一〇五
譯了一四〇〇
電一一四四一
作概〇

硫黃島空基地

共符

機密第二三二〇三七番電

發 父島根據地隊參謀
宛 二七SF參謀

敵今次攻撃開始以來對空用トシテ全力活用中ノ(脱)十二纏(脱)及敵
砲爆撃ニ依ル被害之ニ對スル處理狀況ニ依リテハ對空用火器相當數ヲ對

地用トシテ地下格納ヲ考慮中。
(東通註 本電誤字極々多シ)
通一二九二九 呂一Bケ四(四五八〇)父通

大石(山中)

人

二 二四

受信〇〇四一五
譯始〇四三五

譯了〇五五五 電一一二八七

作本〇
航本〇
灣〇
艦

緊急

傍

須賀、横濱航空基地。博多航空隊天草海遺隊。詫間航空隊。
鹿兒島、指宿各航空基地

機密第二三二二二〇番電

20. 2. 24

發 第八〇一航空隊司令

宛 八〇一各派遺隊指揮官

一、敵機動部隊ハ一部尙碓黃島附近ニ急動シツツアルモ大部ハ概ネ南下セ
ルモノノ如シ目下其ノ動靜不明

二、在天草瑞雲隊及在詫間水偵隊ハ夫々指宿及鹿兒島ニ復歸ノ上訓練ニ從
事スベシ

三、第二次指宿進出豫定瑞雲隊（五機）ハ機宜指宿ニ進出訓練ニ從事スベシ
通一三〇三二 呂一Bラ十八（B）佐通 村尾（新井）（一）

四波一〇六潛ハ特令アル迄艦長所定ニ依リ鹿兒島灣内ニテ機宜單獨訓
練ニ從事スベシ情勢ノ變化ニ即應急速待避可能ノ如ク準備シ置クベシ

通二三一七〇

於一三(一一三四七五) (五) 出本(止野)

營隊基地撤去安平ニ轉進ス。

機密第二四〇二〇〇番電



基隆方面防備部隊。高警東海面着信艦所

高警・高警警備隊

鼻連綴基地隊

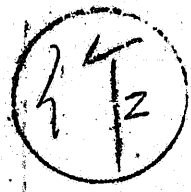
電一一三八九

航作概本〇

20. 2. 24



二 二 四 受 信 一 一 二 六 課 了 一 六 五 〇 電 一 一 六 九 六 電 一 一 五 二 六 作 牌



父 根 殿 駐 所 信 樂 所

機 密 第 二 四 〇 六 〇 五 番 電

二 分 ノ 六 二

父 島 根 殿 駐 所 (二 月 二 十 三 日) 綜 合

一 (イ) 一 〇 四 〇 コ リ 一 一 五 一 ニ 五 リ テ ポ ー ト ・ シ コ ル ス キ ー (F U V)

一 十 機 來 襲 一 機 擊 破 (一 符 字 船) 一 機 擊 破

(ロ) 一 四 〇 三 コ リ 一 四 四 六 ニ 五 リ ポ ー ト シ コ ル ス キ ー 九 機 來 襲 二 機 擊 破

碎 屑 レ モ 一 二 〇 度 方 向 ニ 擊 退 セ リ

(ハ) 一 二 〇 二 九 コ リ 二 〇 五 四 ニ 五 リ 大 刑 機 一 機 來 襲 千 千 力 山 ニ 投 擲 通

走 セ リ

三 聯 隊 擊 破 三 機 擊 破 一 機 被 害 大 發 被 彈 二 機 (内 一 機) 沈 没

通 一 三 一 六 一 一 日 十 四 (一 〇 二 〇 〇 〇) 父 蓮 齋 藤 田 村 (庭 田) (1)

0491

三 射 砲 彈

(一) 門 平 均 砲 彈

(二) 高 射 砲 發 射 管 彈

(三) 每 八 瓶

- (一) 二八三八
- (二) 二二七〇
- (三) 二二七〇
- (四) 二二七〇
- (五) 二二七〇
- (六) 二二七〇
- (七) 二二七〇
- (八) 二二七〇
- (九) 二二七〇
- (十) 二二七〇
- (十一) 二二七〇
- (十二) 二二七〇
- (十三) 二二七〇
- (十四) 二二七〇
- (十五) 二二七〇
- (十六) 二二七〇
- (十七) 二二七〇
- (十八) 二二七〇
- (十九) 二二七〇
- (二十) 二二七〇
- (二十一) 二二七〇
- (二十二) 二二七〇
- (二十三) 二二七〇
- (二十四) 二二七〇
- (二十五) 二二七〇
- (二十六) 二二七〇
- (二十七) 二二七〇
- (二十八) 二二七〇
- (二十九) 二二七〇
- (三十) 二二七〇
- (三十一) 二二七〇
- (三十二) 二二七〇
- (三十三) 二二七〇
- (三十四) 二二七〇
- (三十五) 二二七〇
- (三十六) 二二七〇
- (三十七) 二二七〇
- (三十八) 二二七〇
- (三十九) 二二七〇
- (四十) 二二七〇
- (四十一) 二二七〇
- (四十二) 二二七〇
- (四十三) 二二七〇
- (四十四) 二二七〇
- (四十五) 二二七〇
- (四十六) 二二七〇
- (四十七) 二二七〇
- (四十八) 二二七〇
- (四十九) 二二七〇
- (五十) 二二七〇

1641

人

二二四

受信開始 〇〇九八二七九

譯了 〇九四〇 電一 一三四六

航作本 〇

作戰緊急

宮崎航空隊



一機動基地航空部隊戰聞概報着信艦所

機密第二四〇七四〇番電

發 第七六二海軍航空隊司令

〇區哨戒機銀河五機〇七二〇發進先端到豫定一〇四五

通丁三一〇六 呂一Bケ四(七六〇五K)鹿屋空基地

三月(島田)

二二四

受信一三五
譯始一三五〇

譯了一四四〇 電一一四七八

作動〇
潛艦

至急

共符



東通・沖根△。大島防備隊、鹿兒島在勤武官

機密第二四〇八三〇番電

發 沖繩方面進出甲標的隊指揮官神山大尉

大臣 總長 聯合艦隊司令長官 吳鎮守府長官 佐世保鎮守府長官
一特基司令官

一特基機密第〇三一二三五番電ニ依ル甲標的進出三二九中佐世保一山

川間左ノ通

二十五日 佐世保發樺太島ニ假泊

二十六日 牛深

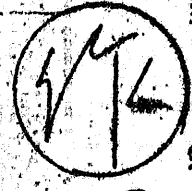
二十七日 米木野。

通一三二二二 天二日ケ六(五二〇〇) 佐通 桑野(岩崎)

人

二二四 受信一〇三〇〇 言了一三一五 電一一四六八 作 概

至 急 父 根



父島特根戰團概報着信艦所

機密第二四〇八四八番電

戰團概報 二月二十四日

二十三日一八五八日二十四日〇一六ノ間五次ニ互リ敵大型機各

一機宛來襲飛行場及島内山中ニ小型爆彈多數投彈

ニ戰果被害ナシ

三、戰團概報 (二月二十三日綜合)

被害ノ項ニ零戰一機大破一機小破(修理可能)ヲ追加ス

四、最近敵ハ小型爆彈(不發セバ其ノ儘ニシテ時限地雷トナル)ヲ多數

使用シツツアリ夜間歩行中右ニ依リ人員ノ被害數名ヲ生セリ。

通一三一三三 呂一四ケ四(一〇二〇〇K) 父通 目黒(久保田)

20. 2. 25

緊急

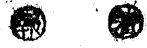
二二四

受價一一四〇五〇

譯了二二四五 電一一四六一

航概本〇

20. 2. 25



八〇一航空隊・佐鎮・佐伯空指宿派遣隊
吳・張・吳防戰
海上護衛總口・九五一航空隊

機密第二四〇九五二番電

一、營隊九州航空隊作戰參加兵力左ニ依リ指宿ニ進出

(イ) 第一次飛行機隊 (電磁探各六) 二十四日一三三〇佐伯發第二次

飛行機隊ノ機數並ニ進出期日ハ追テ定ム

(ロ) 基地員五二 搭乗員八二 二十五日中佐伯發(陸行)

二、指宿派遣隊全定員四三基地物件輸送ノ爲練艇一機ヲ準備出來次第佐伯ニ派遣スベシ。

通一三一六五 呂一月廿四 (B) 吳通

石川(塩田)

二二四

受信一七六三五

譯了二八三〇

電一一五六三

航作梅本〇

緊急

停

局長	二探長	六	七	八	九	十
十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七
十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四
二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一
三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八
三十九	四十	四十一	四十二	四十三	四十四	四十五
四十六	四十七	四十八	四十九	五十	五十一	五十二
五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九
六十	六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六
六十七	六十八	六十九	七十	七十一	七十二	七十三
七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十
八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七
八十八	八十九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四
九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百	一百〇一

山司令部

機密第二四一〇〇一番電

二分ノ二

20. 2. 26

「オルチス」信號燈ニ依リ漸ク發見シ得タルモ旋回後投下低高度ニ入
 ラントスル際見失フニ至リタル狀況ニ鑑ミ明^確ナル地點標示ヲ圖シ更
 ニ研究ノ上通知サレ度特異ノ着色明示ハ一燈ニテ明^確且迅速標示ノ目
 的ヲ達シ得ベシ九〇式吊光照明彈（超過照明時間二分三〇秒重量一庇
 取扱容易）ヲ利用スルモ有効ナリト認ム念ノ爲（要スレバ變動スルモ
 ノトス）。

一電信課註 本電二分ノ一未着

通一三三四一 呂一Bラ十八（九一四五KG）高放

半澤（渡瀬）

人

二二四 受信一七二〇九 譯了一八一五 電一七三七 航作機本〇

緊急 譯始一七二〇九

作

九〇一空 (三亞空基地) (サイゴン空基地)
 九三六空 (カムラン空基地) (ナトラン空基地)

海護總口・南作戦部隊 (南緯作戦部隊)・海南警・一一根下
 一護衛艦隊 九三六空

機密第二四一〇〇五番電

九三六航空隊機密第二三一五二〇番電關聯

三亞派遣隊指揮官ハ九〇一航空隊電令第一七號ニ依ル戦闘機隊ヲ増強
 當分ノ間「ナトラン」ヲ主基地トシ作戰セシムベシ。

通一三三四〇 呂一〇ケ四 (一三五二〇) 高遜 佐藤 (河田)

人

二 作戦緊急



受領 二二二二二
譯始 二二二二二

譯了 二二二三七

電 二四三

作戦
航本

父根 戦闘概報着信艦所

共

符

機密第二四一〇四六番電

發 母島警備隊司令

母島ノ二二〇度一五〇軒ノ附近ニ敵航空母艦ノ一群アルモノノ如ク

シ常時附近一帯ヲ飛行哨戒シツツアリ本日午前ハ敵機ノ來襲ヲ

見ズ

通 一三一九九 於 一四一〇二〇〇 (Kc) 父通 櫻井 (河田)

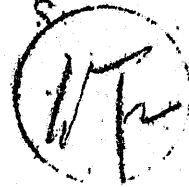
20. 2. 25

二二五 受信 〇六一二七 譯了 〇八〇〇 電一八七三 作 稿

海 南 警 備 府

支那方面艦隊口

東 通・高 通・揚 根 下・二 道 支 艦 隊 口



機密第二 一三五番電

20. 2. 26

通報 次官・次長・高橋長官

海南部隊戦闘報告 第五號

一島内敵匪討伐作戰綜合戰果 (二月一日至二月十五日)

(1) 戦果射刺殺一〇九 俘虜四三 投降歸順八 鹵獲小銃二二

獵銃二六 拳銃一二 戎克(墜沈)二

(2) 我方方損撃戦死兵一 巡警二 戦傷兵一 巡警二

(3) 交戦回数四回

三敵機來襲状況 B 一 二四昆明方面ヨリ主トシテ近海航行船船ヲ暗戒攻

撃前ヨリ比シ來襲回数増シタルハ特異現象ト認ム

通一三六〇三 口一三十八 (七四六五) 陸 高橋(鈴三)

三、外敵邀撃戰備、陸軍（純兵團）部隊ノ進駐ヲ見海陸協力一致既定ノ
作戰計畫ニ基テ着着進捗中ナリ。

人

二二四 受信一五〇〇 詳始一六一〇〇 諱了一六五〇 電一一五八三 作概〇 航本〇

鹿屋航空基地

串本、築城各航空基地・宇佐空・一基地航空部隊作戦命令着信艦所

作

機密第二四一二一六番電

一 K P G B 信電令作第六一號

一、明二十五日以後特令スル迄〇 隔日施哨戒ヲ二時中止ス

二、各隊ハ今期月俾ヲ利用シ訓練ヲ實施極力行動能力ノ向上ニ努ムベシ

使用燃料ハ二月分割當殘額ヲ使用スルヲ立前トスルヲ殘額及隊ノ三

月分(差當リ二月分ト同額ト見テス)ヲ使用スルヲ得 尙一時

作戦準備量ヨリ立替フルヲ差支ナシ。

通一三二六四

呂一八ヶ四(七六〇五KG)鹿屋

深澤(林部)

J. 2.25

二二四

受信開始 一四〇五八

譯了 一六三〇

電 一四九九
一五二三
一五六一
諜訊

局長	一課長	二課長	三課長	四課長	五課長	六課長	七課長	八課長	九課長	十課長

機密第二四一二二二番電

三分ノ一三三

20. 2. 26



父島根椽地隊司令官

宛 備領參謀長

通報 大海軍一部長

捕虜 (ベニントン) 乗組 F F 四 U 搭乗員海兵少尉) 尋問速報

本人ノ行動十七日正午補給空母三 (ウエハンベイ・アツツ・アドミラ

リテイアイランド) 驅逐艦一五 (テウルシ島發十五日午後硫黃島南方

約一〇〇哩ノ地點ニテ空母第一群 (ベニントン・ホトネット・ワス

ブ)ニ移乘二十三日前父島空襲 (ベニントン) 移乗後初攻撃)ニテ

通 一三二五六 通 一三二六九 呂一〇ケ四 (一〇二〇〇) 父 通 (

一三二五七 西村 日野原 佐藤 (五島)

襲撃サレ

三島考トナルニテ情報

四敷空母第一群ハ十九日午後ヨリ二十三日午前迄概ネ硫黄島ノ南

方一〇〇機ヲ遊ス硫黄島作戦ヲ支援シツツアリ

同日十七日正午ヨリ八隻在泊艦船補助空母八隻(各艦六〇機搭載)

大型輸送船二隻驅逐艦一〇一五隻

硫黄島作戦支援中ノ敵機動部隊ハ我が本土ヨリスル特別攻撃隊

攻撃ヲ恐ルニテ硫黄島ノ南方ヨリ離隔中ト稱ス。

二二三 受信一六五〇五 譯丁一六五五 電一一五八五 作概〇・航本

● 木更津航空基地

硫黄島關東方面基地間飛行通報着信艦所



機密第二四一三二四番電

發 第七五二航空隊司令

第十基地航空部隊電令作第六三號ニ依ル硫黄島攻撃ヲ左ニ依リ實施

一 木更津航空基地發進時刻並ニ機數一五〇〇・一五三〇陸攻各二機

二 父島附近 反復攻撃一八一五・一八四五

三 攻撃豫定時刻一九一五・一九四五

四 小笠原列島西側視界内ヲ南下進撃被光信號「ミ」連送味方識別符

トス。

通一三二二二 呂一Bケ四 (十二六〇KC)

十FGB 木空基地

小野 (田中)

八

二二四

受信一三五〇
譯始一三五八

譯了一四〇三

電一一四六二

作概〇

作戰緊急

父根



- 横磯、木更津航空基地
- 八丈島、香取、館山各航空基地、聯合艦隊口、島見張所
- 海參一部、母島警備隊

機密第二四一三二五番電

敵巡洋艦ヲシキモ、一隻父島ヨリ、方位二四〇度五〇杆速力二〇節北
進中一三二〇。

通一三二二〇 オ一四 (一〇二〇〇) 父通 小野寺 (岩崎)

20. 25

ノ

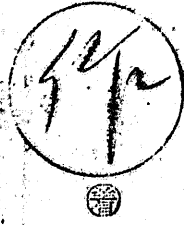
二二五

受信始一八〇〇〇

了了一八三〇 電二二、四〇

作概

至急



菲島方面 戦部隊

戦部隊 概報着信機所

機密第二四一三四〇番電

三三管戦闘概報(二月二十三日)中來機ヲ目一二四 三七機ニ
戦果ヲ盛盛一機撃破三機ニ被害中戦死ヲ一〇ニ改ム。

通一三四九一

呂一〇ラ十八(一三七一七五)

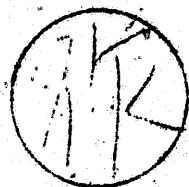
小糸(二二) 敷出(一)

20. 2. 26



三二 受信一四三七〇
 開始一四三七〇
 了 一四五三 電一四七四 作機〇
 作戰特別緊急 母島警備隊

共 符



機密第二四一三四〇番電

先ノ敵艦逐艦ハ三〇〇度距離四〇杆ニテ變針南西速力一六節對潜
 及對艦艇哨戒シツツアルモノノ如ク艦載二機哨戒中

通一三二五八 於一四一〇二〇〇KG 父送 櫻井 (淺岡)

20. 2. 25